

特定ケア看護師の挑戦

－ 与那国町診療所で経験した、最良のパートナーシップ－

伊東市民病院

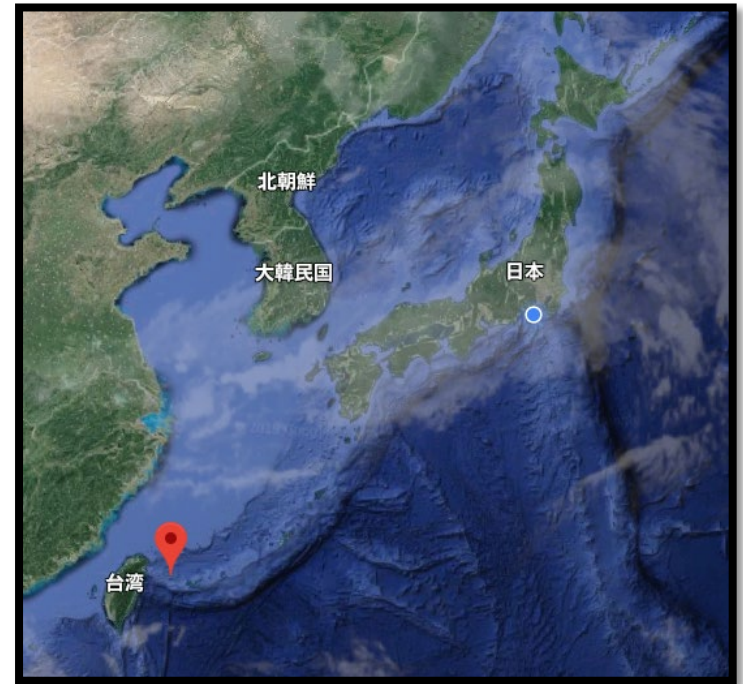
特定ケア看護師 進士勇介

特定ケア看護師とは

- 平成27年10月に保助看法の改正
- 「特定行為に係る看護師の研修制度」が交付
JADECOS-NDC研修センターによる教育が開始
- 同研修センターの修了者を「特定ケア看護師」と呼称
- 東京ベイ浦安市川医療センターで働く診療看護師を
モデルに設計、全人的なアセスメントに必要な臨床推論に
重きを置いた教育体制

渡難の島、与那国

- 東京から約1,900km
日本最西端の離島
与那国島
- 隣接する石垣島から127km
台湾との距離は110km
- 人口約1700人（自衛隊員が約15%を占める）



与那国町診療所

- 与那国島唯一の医療機関
自衛隊医務室は隊員の診療のみ
隊員の家族は診療所へ受診
- 24時間365日のオンコール体制
- 島民すべての1次医療、救急医療を担う
救急搬送は役場職員が担う
2次医療は石垣島の県立八重山病院へ
ヘリコプター搬送



特定ケア看護師の派遣

- ・自衛隊駐留による島民の増加
診療所がカバーする人口の増加
外来から夜間救急まで一人の医師が担っている
- ・センター長からの指令は、
「できる事は何でもやってみて」
- ・行きの飛行機では...



診療所での働き

- 外来診療の補助

病歴聴取、身体所見の収集、病歴要約、
身体所見のプレゼンテーション、対応の検討

- 救急患者の対応

手順の共有ができており、円滑な役割分担へ

- 診療所スタッフとして

調剤業務、検体検査、放射線検査補助、台風対策、
お祭り医療班 など

経験を通しての学び

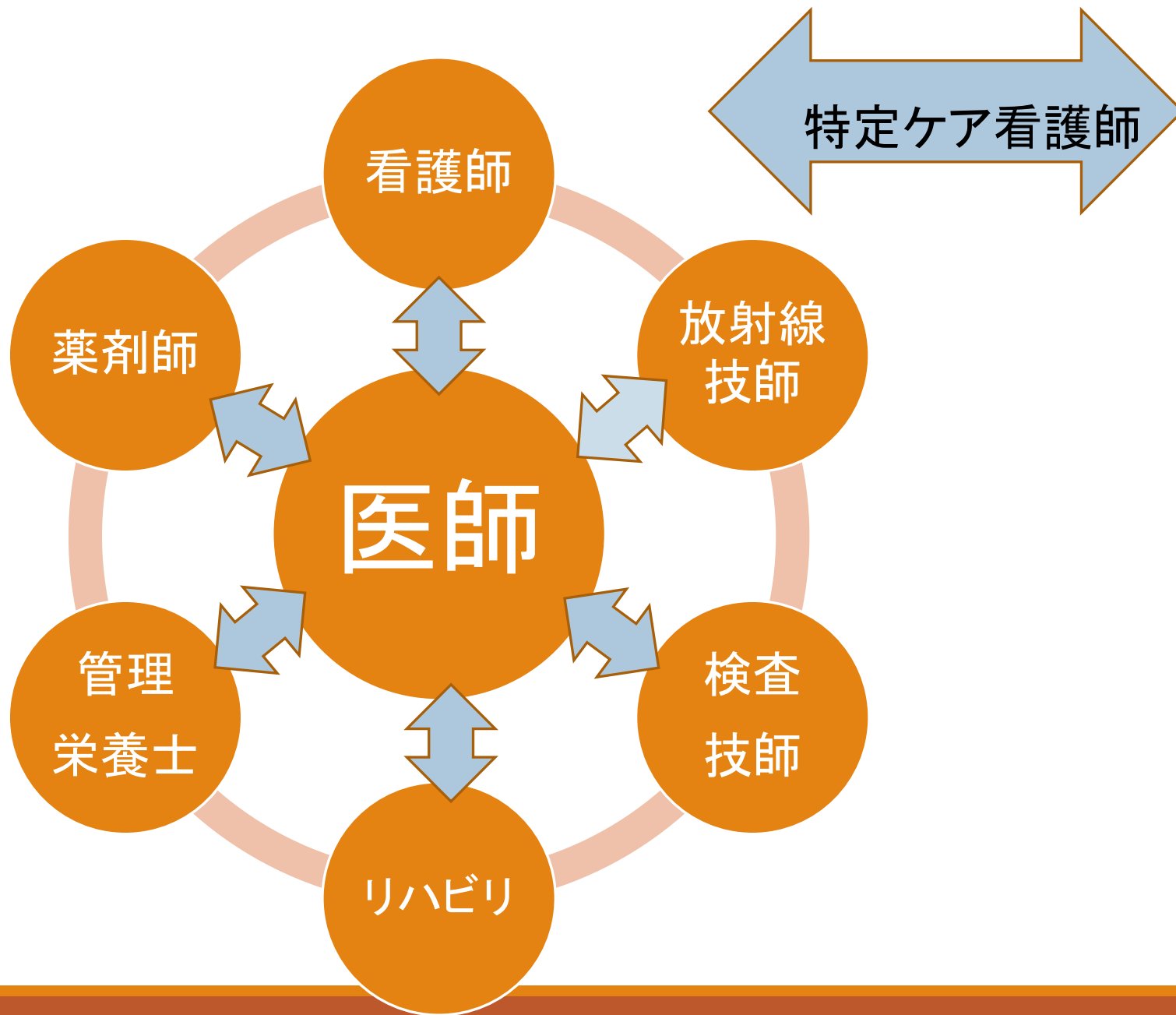
- ・特定ケア看護師の役割

医師-看護師-コメディカルのよきパートナー、
ワークシェア

- ・よりよいチーム医療の懸け橋としての役割

- ・特定ケア看護師の強み

おかれた場面や時々で役割を変える事ができる
やっぱり患者さんとの距離が近い、話しやすい



今後の課題

- ・病院、診療所、在宅医療など幅広く対応できる柔軟さ
「医療資源に恵まれない山間へき地・過疎地・離島での医療・看護活動ができる」
- ・役割りの明確化、特定ケア看護師だから
できることの確立
「看護師として、対象の生活過程を重視した保健指導ができる」
- ・学んだ事を共有、看護力の底上げ
「医療人としてのコミュニケーション能力を高めることができる」



ご清聴ありがとうございました